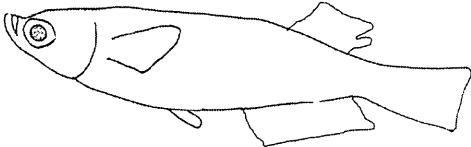
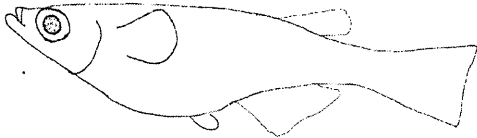
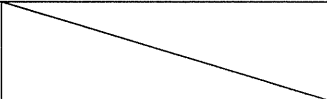


適性検査2 正答表

（1枚目）

問題 番号	答 え		配 点	
1	(1)	ア (例) ふりこの長さが長い	3	37
		イ (例) ふれはばやおもりの重さ	3	
	(2)	1 往復する時間 1.2 秒	5	
		理由 (例) 糸がくぎにかからないところは長さ50cmのふり こととして1往復の半分ふれて、糸がくぎにかか るところは長さ25cmのふりこととして1往復の半 分ふれるので、1往復する時間は $1.0 \div 2 + 1.4 \div 2 = 1.2$ 秒となる。	10	
	(3)	スイッチを入れる位置 C E	3	
		スイッチを切る位置 D	3	
		理由 (例) 鉄が電磁石にひきつけられる性質を利用して、 ふりこのふれはばを大きくさせるので、おもり が鉄しんに近づく時に、スイッチが入っている ようにし、おもりが鉄しんから遠ざかるときに、 スイッチが切れているようにする。	10	

問題 番号	答 え					配 点	
2	(1)	(例) オス  メス 				8	38
		(2)	①	ア	②	エ	
	(3)	①	(例) 水温 (℃) とかかる日数 (日) をかけ算して、250 以上になると、卵のまくが破れて子メダカが出てくると考えられる。			8	
		②	9 日			8	

適性検査2 正答表

(2枚目)

問題 番号	答 え		配 点	
3	(1)	イ	7	17
	(2)	説明 (例) 直定規を使って、縮図のACの長さを測る。その測った長さを200倍して、目の高さを足せば、校舎の実際の高さが求められる。	10	
4	(1)	説明 (例) 時速で表すので1秒が何時間かを考える。 1時間は60分、1分は60秒だから、1時間は3600秒となる。 よって、1秒は $\frac{1}{3600}$ 時間なので、 9秒は $9 \times \frac{1}{3600}$ 時間、つまり $\frac{1}{400}$ 時間 翔太さんの記録を時速で表すと、 $0.05\text{km} \div \frac{1}{400} \text{時間} = 0.05 \times 400$ $= 20\text{km/時}$	10	28
	(2)	36	6	

問題 番号	答 え		配 点	
4		数 10	12	
	(3)	説明 (例) 翔太さんは50mを9秒で走るの、 $50 \div 9 = \frac{50}{9}$ より、秒速 $\frac{50}{9}$ mである。 あきらさんは10.8秒間走るの、 翔太さんは $\frac{50}{9} \times 10.8 = 60\text{m}$ 走ればよい。 よって、10m後ろから走ればよい。		
5	(1)	189冊	6	30
	(2)	記号 イ 説明 (例) 自然科学の5月の貸出数は $450 \times 0.12 = 54$ 冊、8月の貸出数は $250 \times 0.3 = 75$ 冊であることから、貸出の割合は $75 \div 54 = 1.38\cdots$ であるので、2倍以上にはなっていない。	12	
	(3)	本 A 説明 (例) 1冊あたりに対して借りた人数が多い本が、借りにくいと考えることができる。1冊あたりの借りた人数の割合を求めるとAが $8 \div 3 = 2.66\cdots$ 、Bが $5 \div 2 = 2.5$ であるので、Aの方が借りにくかったと考えることができる。	12	